

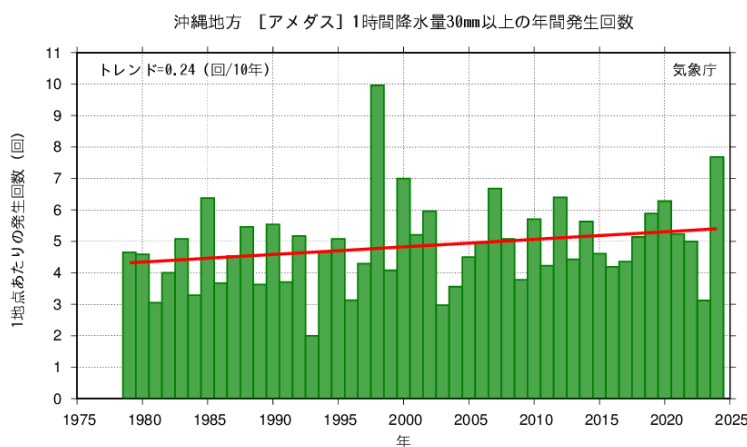
メールマガジン ～児童生徒を守るために～

発行：沖縄県教育庁保健体育課・沖縄気象台

地球温暖化と大雨

一度にたくさんの雨の降る回数が増えています！

日本全体で一度にたくさんの雨が降る（短時間強雨）が増えています。短時間強雨の増加には、地球温暖化が影響している可能性があります。沖縄地方でも1時間に30ミリ以上の激しい雨が降る回数が増えてきています。



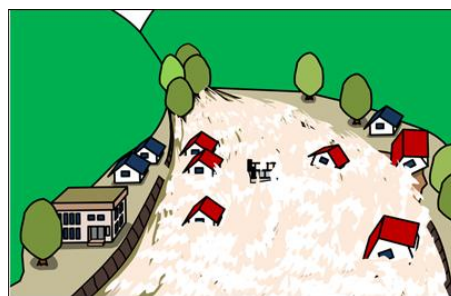
沖縄地方の1時間30mm以上の短時間強雨発生回数(1979～2024年)

1時間に30ミリ以上の激しい雨は、バケツをひっくり返したように降ります。道路が川のようになり、カサをさしていてもぬれてしまいます。



大雨が増えらるとどうなる？

大雨の回数が増えらると大雨の被害にあいやすくなります。2024年11月に、東村平良では1時間に101.5ミリの猛烈な雨が降り、川が氾濫し被害が発生しました。



身を守るためのポイント（大雨の被害にあわないために）

- ・日頃から自宅の周囲や通学路の危険な場所をハザードマップで確認しておきましょう。
- ・いざというときは危険な場所を通らない、安全な場所に避難するようにしましょう。



※地球温暖化のことを知りたいときは、沖縄地方の気候変動のページへ

- 防災教育に関するお困りごとなど、ご要望は以下窓口までお気軽にお問合せください。

沖縄県教育庁 保健体育課 学校安全・給食班 高良 大輔

TEL：098-866-2726

Email：aa316008@pref.okinawa.lg.jp

沖縄気象台 地域防災推進課 奥平 貞雄

TEL：098-917-7921

Email：okibosai@met.kishou.go.jp